



# 大塚だより

大田区立調布大塚小学校  
校長 玉野 麻衣

コミュニティ・スクール<家庭で育ち、学校で学び、地域に生きる子どもを育てます>

校長 玉野 麻衣

新入生49名を迎え、全校児童319名で令和8年度がスタートしました。

コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)として、委員の皆様には様々な場面で学校運営に参画していただきながら、こどもたちの深い学びのための質の高い教育活動を実現して参ります。

本校の教育目標は、○よく考える子ども ○思いやりのある子ども ○ねばり強い子ども ○健康な子ども です。

そして「私たちが実現したい未来を考えるプロジェクト」のプロジェクトチーム(PT)が考えてくれた「学校目標」は以下の通りです。

- 他学年との関わりを大切にしよう～他学年との関わりを深め仲のよい学校をつくろう
- 学校のきまりを守ろう～安心、安全で居心地のいい学校をつくろう
- みんなが過ごしやすい学校をつくろう～学校に行きたいと思えるような楽しめる学校をつくろう

PTでは、今年度も目標の実現に向けて、様々な企画を提案・実行してくれると期待しているところです。

今年度は、大田区教育委員会教育研究推進校として、2年間の研究の成果を発表いたします。また、今年度からの2年間は、文部科学省教育課程柔軟化サキドリ研究校事業(調整授業時数制度)指定校として、全国の指定校と情報共有しながらより効果的な教育課程編成についての研究を進めていきます。本校の特色を生かした地域学習や異学年による共同学習、学習の素地を高める学習法講座、知的好奇心を深める探究活動の充実等に取り組んで参ります。

引き続き、こどもたちの安心・安全を最優先に対策を講じるとともに、育成を目指すこどもの姿を全教職員で共有しながら、充実した教育活動を推進して参ります。学習活動の様子は、学校ホームページ等に掲載していますので、ぜひご覧ください。本年度も引き続き、本校教育活動にご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

大田区学校運営協議会委員の皆様

(敬称略)

- 稲垣芳隆(田園調布東1丁目東自治会長)
- 齋藤一郎(青少年対策田園調布地区委員会委員長)
- 砂押歩(調布大塚自治会青年部長)
- 西山宏高(PTA会長)
- 岡部俊介(調布大塚自治会長)
- 飯島高尚(元PTA会長)
- 仁井山勝信(元PTA会長)
- 助安葉子(主任児童委員)
- 黒崎あつみ(田園調布グリーンコミュニティ理事長)
- 田崎露湖(スクールサポート調布大塚コーディネーター)
- 平野恵一(嶺町北町会副会長、民生委員)

## 4月の生活目標

### 「学校のきまりを守ろう」

○きまりは、みんなが気持ちよく過ごすためのものです。きまりを守って、楽しく学校生活をおくりましょう。

## 4月の保健目標

### 「健康診断を正しく受けよう」

○4～6月に定期健康診断があります。自分の健康状態を把握する大切な時間です。各健康診断の結果、治療の必要がある場合は早めに受診しましょう

## ○ 就学援助関係書類及び保健関係書類の提出について

4月10日(金)が締切日です。

配布したときの封筒に入れてご提出ください。全員提出です。